

～実習に係る緊急時の対応一覧～

緊急時の状況	対応と連絡経路	留意点
諸事情による欠勤	○実習先への欠席の連絡 ・保護者 ⇒ ・学校 ⇒ ・実習先事業所 （インフルエンザ等の隔離が必要な疾病については、以後の出勤の見込みも確認する）	学校は、体験先との連絡方法を、事前に確認しておくこと
実習生の体調不良	○実習先から帰宅する旨の連絡 ・実習先事業所 ⇒ ・学校 ⇒ ・保護者 ・体調不良時等は、絶対に無理をしないように十分に指導を行うこと ・学校は、昼間（生徒が実習中）の保護者連絡先を確認しておくこと	
通勤時の事故発生	○状況確認と各方面への連絡 ・実習生 ⇒ ・学校 ⇒ ・保護者 ↓ ↓ ↓ ・実習先事業所 ・学校は、連絡を受けた実習生の状況把握に努め、状況に応じて <u>救急・警察</u> などへの連絡、 <u>病院搬送等</u> の必要な対応を行う。 ・生命の安全を確保した時点で、実習先事業所、保護者、教育委員会、傷害保険等の二次的連絡を行う。	<u>学校は、「通勤途中の事故対応」について、実習生に事前指導を行い、連絡方法を事前に確認しておくこと</u>
実習に伴う事故発生	○状況確認と各方面への連絡 ・実習先 ⇒ ・学校 ⇒ ・保護者 ↓ ↓ ↓ ↓ ・教育総務課 ・救急/警察（119、110番） ・生命の安全の確保を第一に行動する。 ・実習先は実習生の身体被害の把握に努める。 ・学校は、体験先と十分に連絡を取り、状況把握に努める。 ・状況に応じて <u>救急・警察</u> などへの連絡、 <u>病院搬送等</u> の必要な対応を行う。 ・学校は <u>必要に応じて上記対応を行うように、体験先に要請する</u> 。 ・生命維持を確保した時点で、保護者、教育委員会、傷害保険等の二次的連絡を行う。	学校は緊急時の連携・連絡方法について、体験先と事前に確認しておくこと。 また、緊急時に確実に連絡ができる保護者連絡先についても把握に努める。

※ 上記状況については一般に想定される範囲での事例になりますので、緊急時には速やかな状況把握に努め、安全確保を第一に柔軟に対応願います。